

いびがわ

元気いっぱい!!

町内幼稚園で運動会(10/9やまと・きたがた幼稚園)

広報いびがわ2021年10月25日発行 No.201



元気いっぱいコーナーもうすぐ1歳(11月生まれ)

Contents

- まちの話題..... 2
- 生涯学習の広場..... 3
- 図書館だより..... 5
- キッズコーナー..... 6
- 健幸にここにこコーナー..... 8
- 議会だより.....10
- Information Room18
- 岐阜県からのお知らせ.....23
- 窓口だより.....24



よこやま りり
横山 莉々ちゃん
(谷汲長瀬)



たかはし ゆき
高橋 柚稀くん
(伊尾野団地)



つつい の
筒井 惟乃ちゃん
(小島)



ひらつか かいと
平塚 圭伊斗くん
(脛永)

ライオンズクラブより
デジタル案内板システム
を寄贈いただきました

9月10日(金)、揖斐建設会館において、デジタル案内板システムの贈呈式があり、ライオンズクラブを代表して林豊ゾーンチェアパーソンより岡部町長に目録が手渡されました。目録を受け取った岡部町長は「住民にとって便利な役場を目指しているので有効に活用したい」と感謝の言葉を述べました。このデジタル案内板は役場1階のロビーに設置され、会議室の利用状況などが確認できるようになります。



▲寄贈があったデジタル案内板



▲贈呈式の様子
(右：林豊ゾーンチェアパーソン)

瑞宝双光章受章

このたび、学校教育の振興に貢献された功績が認められ、竹中俊郎さんが瑞宝双光章を受章され、岡部町長より伝達が行われました。

竹中俊郎さんは、昭和31年4月に加茂郡白川町立白川小学校の教諭として赴任され、大野小学校、大野中学校などの小中学校に勤務されました。その後、藤橋村・坂内村教育委員会に赴任され、大垣市立綾里小学校教頭などの勤務を経て、春日村立中央小学校、春日小学校、温知小学校の校長を務められ、平成6年3月に大野小学校で定年退職されました。長年に渡り、学校教育の推進に尽力されました。これらの功績が認められ、今回の受章となりました。栄えある受章おめでとうございます。これからもお元気でお願いします。



▲叙勲の伝達が行われました

友好都市

芽室町 だより

揖斐川町の魅力発信！

8月21日(土)、22日(日)に芽室町で開催された「ちいさな森のマルシェ」というイベントで、揖斐川町の物産品を販売しました。芽室町観光物産協会、めむろプラニング、そして揖斐川町の販売業者、たくさんの方の賛同と協力のもと、「揖斐川町交流推進事業」の一環として実現したものです。両町の友好都市提携から15周年という関係性についてアピールしつつ、ぎふコーラや葉草茶、そして和菓子やお米など、どこか昔懐かしい、そして揖斐川町らしいグルメを販売しました。昨年までと今年からの派遣職員が、当日スタッフとして店頭立ち、揖斐川町の魅力を直接お伝えできる素晴らしい機会となりました。

コロナ禍で例年通りの交流は難しいですが、形を変えて実現できることもあります。今後、ますます活発な交流を進めていきますのでお楽しみに！

(芽室町魅力創造課 高田)



▲スタッフとして
店頭立ちの芽室町職員

1月中に1歳になるお子さんの顔写真等を広報誌に掲載しませんか？

掲載を希望する場合は、写真用紙に印刷した顔写真(横3cm×縦4cm)の裏面に①お子さんの氏名(ふりがな)、②お子さんの性別、③お住まいの地区名、④連絡先(電話番号)を記入の上、11月19日(金)までに政策広報課窓口(土日祝除く)、郵送または電子メールにて提出してください。(先着5人)

なお、電子メールの場合は、kouhou@town.ibigawa.lg.jp宛へ写真データ(jpeg,1MB以内)を添付し、上記①～④を本文に明記の上、提出してください。

※提出された写真は返却できませんので、ご了承ください。



スポーツ優秀者報告会

大会に出場された方の報告会が開催されました。

◇ジュニアオリンピックカップ
令和3年度全国中学生カヌー大会
スラロームの部

準優勝
國枝 直紘さん(谷汲中学校2年)

令和4年揖斐川町成人式について

揖斐川町成人式を次のとおり開催します。なお、新型コロナウイルス感染拡大などにより、変更する場合がございます。ご理解とご協力をお願いします。

■日時 令和4年1月9日(日)
13時30分(13時〜受付)
■場所 地域交流センターはなもも
■対象 平成13年4月2日から
平成14年4月1日生まれの方
町内に10月1日現在で住民登録のある方、平成28年度に町立中学校を卒業された方に、11月中に成人式の案内状を送付します。

大和公民館 管理人募集

【お問い合わせ】
揖斐川町教育委員会 社会教育課
Tel 22-2111(内線464)

会計年度任用職員を募集します。
■職種 大和公民館 管理人
■職務 施設管理及び受付業務
■勤務場所 大和公民館
■勤務時間 9時〜22時(内、2〜5時間)
週1〜3日(火〜日曜日)
※行事などにより異なります。
■賃金 時給942円

■任用期間 令和4年1月1日〜
令和4年3月31日
■応募方法 履歴書(写真添付)に必要事項を記入の上、地域交流センターはなももへ提出してください。

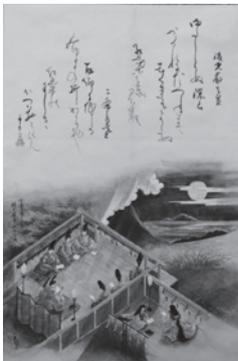
■申込期限 11月30日(火)必着

【お問い合わせ】
揖斐川町教育委員会 社会教育課
地域交流センターはなもも
Tel 22-1120(月曜日休館)

揖斐川歴史民俗資料館

◆特別企画展 揖斐の史話伝説「小島のすさみ・蘇生の泉」〜中世の揖斐を探る〜 好評開催中

「小島のすさみ・蘇生の泉」刊行を踏まえ、ふるさと揖斐川町の歴史と文化に対し、より一層の理解と関心を高め、後世に継承していくため特別企画展を開催しています。
お誘いあわせの上、ぜひご来館ください。



■会場 第1展示室・第2展示室
■期間 11月28日(日)まで

スマートフォン写真撮影講座 参加者募集

■日時 12月2日(木)午前10時〜12時
■場所 地域交流センターはなもも 2階 会議室
■講師 浅野 暁子 さん(グレートインフォメーションネットワーク(株))
■参加費 500円
■持ち物 スマートフォン(あれば説明書)・充電器・撮影したい小物
■募集定員 10名 ※定員になり次第締切ります
■申込期間 11月2日(火)午前9時〜
■申込方法 地域交流センター窓口または電話で申してください
■申し込み先 地域交流センターはなもも Tel.22-1120(月曜休館)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止する場合があります。



揖斐郡教育 センターだより

◆令和3年度 揖斐郡児童生徒 科学作品展

◆令和3年度 揖斐郡社会科課題 追究作品展

夏休みに、児童生徒がそれぞれの課題をもって取り組んだ作品の審査を行い、次の15人の作品が「金賞」を受賞しました。(敬称略)

今年度は、コロナ禍の影響から、当初予定されていた「公開型」での展示を行わず、優秀作品を揖斐郡教育研修センターホームページにアップし、紹介しました。実際の作品に触れて学ぶことはできませんが、家庭でもインターネット等を利用して、より身近によい作品を学ぶ機会となったようです。

《科学作品展・研究の部》**金賞**

- たが いくと (大野小1)
- 小がら 風花 (春日小2)
- 見屋井 陸 (北小3)
- 杉原 秀汰朗 (大野小4)
- 五十川 陽菜 (大和小5)
- 高野 琉聖 (大和小6)
- 高野 更紗 (北和中2)
- 須原 心 (揖斐川中3)



科学作品審査

《社会科課題追究作品展》**金賞**

- 成瀬 由里子 (大和小2)
- 青木 中 (南小2)
- 竹中 綾 (池田小2)
- 樋口 杏南 (温知小5)
- 三井 人 (温知小6)
- 竹中 結 (池田小6)
- 三村 葵奈 (揖東中2)
- 牧村 逢奈 (揖東中2)



社会科課題追究作品審査会

◆揖斐郡読書感想文コンクール

今年度は、揖斐郡内で、2300点以上の作品応募がありました。その中から町内審査で選ばれた作品を持ち寄って、揖斐郡審査会が行われ、次の12人の作品が「特選」を受賞しました。(敬称略)

- ※自..自由図書部・課..課題図書部
- 自..松浦 彩華 (大和小1)
- 自..成瀬 由里子 (大和小2)
- 自..若原 凜空 (清水小2)
- 自..永井 碧芭 (大野小3)
- 自..小内 由芽 (池田小3)
- 自..内田 心音 (宮地小4)
- 自..若原 蒼空 (清水小5)
- 自..植木 あおい (谷汲小5)
- 自..竹中 莉織 (温知小6)
- 自..所生 真生 (池田中1)

- 課..河村 由佳 (谷汲中2)
- 課..森 菜々子 (池田中2)



読書感想文審査会

◆第63回揖斐郡駅伝大会(今年度の大会は「中止」となりました)

令和3年度の「揖斐郡駅伝大会」は、コロナウイルス感染症の収束が見通せない中で、「岐阜県新型コロナウイルス感染症対策に関する行動指針」に則った安全・安心な大会を開催することが困難であるとの判断から、やむを得ず「中止」とすることが決定されました。次年度以降の「安全安心な大会」の実施に向けて計画を進めて参りますので、ご理解、ご協力をよろしくお願ひします。

◆第12回ぎふ清流駅伝大会(今年度の大会は「中止」となりました)

7月31日、揖東中学校を会場に「ぎふ清流駅伝大会選手選考会」が行われました。郡内各小中学校から、小学生14名、中学生5名が集まり、大会への参加を目指して熱い走りを繰り広げました。

「ぎふ清流駅伝大会」では、揖斐郡チームが過去二年間「那の部」で優勝をしています。今年度も「三連覇」を

目指していましたが、残念ながら「次年度へ延期」となりました。次回、開催の折には、また多くの方が選考会から参加してくれることを願っています。

◆教職員夏期研修

今年度は、事前に「学校での今日的課題」「今後の指導に役立てたいこと」をお聞きし、研修Ⅰ「コロナ禍における児童生徒の心」(臨床心理士から学ぶ)、研修Ⅱ「夏休み明けから活かせるICT活用」の内容で、オンラインで、学校のニーズに応じた研修を実施しました。

研修Ⅰ「コロナ禍における児童生徒の心」では、各校における児童生徒の実態を主幹教諭の先生からお聞きしたり、臨床心理士の井上先生に専門的な立場からのアドバイスをいただいたりすること、児童・生徒への日常の指導や児童の心への寄り添い方及び接し方、ゲーム依存やコロナ禍での対応、ヤングケアラーについて理解を深めることができました。

研修Ⅱでは、聖徳学園大学・芳賀教授とオンラインで結んでの事前研修などを基に、各教職員が今までの自分のICTに関する実践を振り返った上で、自分の今後の実践にICTをどう生かすか、ICTを活用した実践で大切にすることや新しい授業や指導の工夫など実際にどのように、また、どのような場面でICT機器を活用することが大切かを学ぶことができました。

11月の特別展示～

いびがわ図書館
特別展示

明治から令和までの教科書展

期間:10月23日(土)～11月28日(日)

デジタル教科書で学ぶ時も遠くありません。明治5年「学制」が頒布されてから現在までの教科書を展示しています。この機会に国語、道徳、算数等の教科書を展示します。ぜひご覧ください。

県内図書館
共通展示

考えよう 多文化共生

期間:11月2日(火)～11月20日(土)
場所:いびがわ図書館

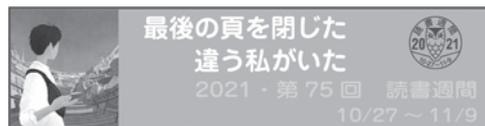
期間中、関連図書を展示します。
さまざまな風土・文化のもとで暮らしてきた外国の方々と、共に生きるための理解を深めましょう。

本のリサイクル市

期間 10月30日(土)～11月7日(日)

場所・時間	いびがわ図書館 玄関前	9時～17時
	谷汲図書館 ギャラリー	9時～17時
	坂内図書館 ホワイエ	9時～16時

※一人5点まで。
※人数制限をさせていただく場合があります。



今月のおすすめ～新着図書紹介～

一般書

● ムスコ物語 ヤマザキマリ 著 【いびがわ】

いつどんな時もムスコの味方! 生きる自由を謳歌せよ母になり、海外を渡り歩き息子と暮らした日々を描く、ヤマザキマリ流子育て放浪記。ムスコが綴った「ハハ物語」も収録。



● 生きづらさの生き方ガイド 大橋 史信、岡本 二美代 共著 【谷汲】

不登校、ひきこもり、発達障害、LGBTQ等生きづらさを抱えた本人とその家族が思いや体験を語ったインタビューを収録。ほか、「自分らしい生き方」を応援する行政窓口&民間活動団体も紹介する。

絵本・児童書

● カマキリのシャルロットと すずらんでんわ 香川 照之作、ロマン・トマ 絵 【谷汲】

香川照之の昆虫愛あふれる絵本シリーズ、第3弾。かくれんぼが上手なカマキリの女の子・シャルロット。でも、このごろは草花が減ってすぐに見つかってしまいます。シャルロットの物語を通じてSDGsの重要性を伝える。



● ふしぎ駄菓子屋銭天堂 16 廣嶋 玲子作 jyajya 絵 【いびがわ】

その駄菓子屋は、幸せと不幸のわかれ道。女主人・紅子が、きょうもお客さんの運命を駄菓子で翻弄する。「いいものナゲット」「忍者ジンジャー」など、駄菓子屋「銭天堂」を舞台にした不思議なお話全8編を収録。

～11月の行事～

KAPLAであそぼ!

日時: 毎週日曜日 13:00～

おはなし会

【いびがわ図書館】
日時: 11月6日(土)、11月20日(土) 10:30～
【谷汲図書館】
日時: 11月20日(土) 10:30～

揖斐川町立図書館(いびがわ・谷汲・坂内図書館)

代表連絡先: いびがわ図書館(揖斐川町上南方27-9)
電話: 22-0219 ファックス: 22-0999

E-mail: info-tosho@town.ibigawa.lg.jp

休館日: 毎週月曜日、(祝日と重なる場合はその翌日)
毎月第4金曜日

いびがわ、谷汲、坂内図書館で所蔵している本は3館のどこからでも借りることができます。

※図書館の行事や展示は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止とする場合があります。

ぴっころ

～子育て支援センターには楽しいことがいっぱい～



揖斐川子育て支援センター

揖斐川町上南方193 TEL23-1136
開館日 月曜日～金曜日・第3土曜日
9:00～16:00

※揖斐川子育て支援センターは、子育て中のお父さん、お母さん、妊婦さん、おじいさん、おばあさん、どなたでも利用できる場所です。気軽にお出かけください。

◆通信ぴっころを中旬に発行しています。図書館・公民館・保健センター・役場・振興事務所などに置いてあります。

◆ホームページ 揖斐川町 <https://www.town.ibigawa.lg.jp>
揖斐幼稚園 <http://www.ibi-youchien.ed.jp>

◎幼稚園のなかよしタイム(園庭開放)

11月10日(水)・24日(水)
各幼稚園へお問い合わせください

◎揖斐幼稚園の開放日

11月17日(水)
直接幼稚園へお申し込みください。
☎22-6008(当日可)

【11月の活動予定】 行事の申し込みは、前月第3水曜日より実施日前日まで受付けています。(電話予約不可)

日	月	火	水	木	金	土
	1 育児相談 大人のバドミントン	2 おさんぽ会 すめらぎの森	3 文化の日	4 ひよこ交流 運動会ごっこ	5 音楽のひろば ハーモニー	6
7	8 育児相談	9	10 教えてドクター	11	12	13
14	15 育児相談	16 子育てと仕事を両立 したい方のための ハローワーク	17 出前保育 大和公民館	18	19 お話ルーム 誕生会	20 開館日
21	22 育児相談	23 勤労感謝の日	24 出前保育 北方公民館	25	26	27
28	29 育児相談	30	行事等中止になる場合もありますので、 気軽にお問い合わせください。			

子育て支援センターは、子どもに関する(0～18歳未満)あらゆる相談窓口です。
一人で悩まないで気軽にご相談ください。

子育てちゃんねる

パーカーやアウターなど、様々な子供服のアイテムに見られる、フード付きのデザイン。子どもに着せるフード付きのアイテムって、とっても可愛いですよね♡
しかし、フード付きの子供服は危険につながることもあります。

子どもは遊びが基本なので「遊具に引っかかりやすい」という点が考えられます。子どもは大人のように周りを意識して行動ができないので、思わぬところでフードが引っかかり、窒息につながってしまう可能性もあります。

大人が子どもの遊びの様子に細心の注意を払い、事故につながらないようにしていきましょう。



揖斐川町は、住民の皆さんの子育てを応援しています。 ～子育て支援センターの紹介～

ママと一緒に絵本タイム

揖斐川図書館の絵本を活用し、毎週火・木曜日に「絵本タイム」を設けています。

ほんの少しの時間でも絵本に触れる機会を大切にして絵本の楽しさ、面白さや親子の触れ合いの場としています。ママのとなりに座って見守られながらの読み聞かせに、子ども達の目はキラキラ輝き、ママの声に安心してリラックスできる時間になっているようです。

また、たくさんの絵本の中から自分で選ぶことも楽しみの一つで、次々にママのところに絵本を持っていく子ども達の姿がとても可愛いです。



いきいき園キッズ！

制作遊び

かすが幼児園

体をたくさん動かして戸外で遊ぶのが大好きな子ども達ですが、雨天時でも楽しめる制作遊びも大好きな遊びのひとつです。

制作遊びでは、たくさんの宝の山(家庭などから持ち寄った空容器や端材)の中から材料を選び、自分のつくりたいものをつかっていきます。イメージを膨らませて制作していくと「もっと大きい箱の方がカッコいいな」「ここに穴を開けて窓にしよう」と、次々にアイデアが生まれてきます。

つくっていく過程で少し難しい部分が出てくると、保育士に自分のイメージを伝えて相談したり、友達作品からもヒントを得たりしています。そして、「つくるコツ」を掴んだら、「あとは自分でできる！」とパツと笑顔になり制作再開です。うまくいかなかったも、「なんでとれてまったんかな？ テープよりボンドをつけて押さえた方が強くなるかな？」と試行錯誤を重ねて、ついに完成！

活動の振り返りの時間では、「ここは飛んでいくの」「このボタンは光るんだ」などという楽しい設定や、苦労した部分も自信をもって発表でき、その表情や話し方から満足感が伝わってきました。子ども達からは「明日も続きをやりたい！」「今度はバスを作りたい！」という意欲的な声が聞かれ、次への期待も高まりました。

手順を考えたり工夫したりすることで、やり遂げる力が培われていきます。達成感や自己肯定感、時にはつまづきといった感情も体験しながら、今後も遊びを通して様々な経験をし、主体的に遊びを展開できるようにしていきたいと思えます。



揖斐川町国民健康保険に加入の40歳～74歳のみなさんへ

特定健康診査を受けましたか？

『忙しくて、健診を受ける暇がない』という方へ

★忙しくしてられるのも、健康だからこそです！
もし、病気になって長期療養が必要になってしまったら、あなたの周りにいるたくさんの人に迷惑をかけることになるかもしれません。健康で忙しく働いている今こそ、健診を受けていただきたいと思います。

『健康に自信があるから、受けない』という方へ

★知らないうちに、病気が進行しているかもしれません！
高血圧や糖尿病といった生活習慣病は、はじめはまったく自覚症状がなく、気付いた時には悪化しているといったケースも少なくありません。健康に自信がある方こそ、病気の早期発見の為に健診を受けに行きましょう。

『健診を受けに行くのが面倒くさい』という方へ

★病気になってしまったら、もっと面倒くさいです！
治療の為に通院や服薬が必要になったり、もしかしたら入院が必要になるかもしれません。「元気な時に、健診を受けていればよかった！」と後悔しないよう、さっそく健診を受けに行きましょう。

『お金がないから…』という方へ

★健診は、一番お得な健康管理の方法なんです！
特定健康診査は、自己負担1,000円で受けられます。具合が悪くなってから病院に行く費用や時間と比べたら、健診の費用や健診を受診する時間の方がはるかに少ないんです。また、病気になって今のように働けなくなると、収入も減ってしまうかもしれません。

特定健康診査の受診期間は、**11月30日(火)**までです！

まだ受診していない方は、実施医療機関で受診してください。

やむを得ず、実施期間に受診が困難な場合は、医療機関によっては12月末まで受診が可能な場合があります。直接医療機関へお問い合わせください。

▶ 健診を受診した後は、医療機関に健診結果を貰いに行きましょう！

健診を受診するだけでなく、健診結果を知る事が、健康の保持増進や病気の早期発見に繋がります。

▶ 人間ドックや勤務先の健診を受診される方へ

パート先の健診や人間ドックを受診される場合、揖斐川町の特定健康診査を受診する必要はありません。健診結果のコピーを保健センターに提出すると、揖斐川町の特定健康診査を受診した事になりますので、ぜひご協力ください。なお、健診の結果、保健指導が必要な場合は、後日ご案内を送付します。

健幸ポイント
対象事業



【お問い合わせ】 住民生活課 ☎22-2111(代表) 揖斐川保健センター ☎23-1511

「8020よい歯の高齢者表彰」受賞おめでとうございます！

西濃口腔保健協議会では、80歳以上で自分の歯が20本以上ある方を表彰する「8020運動」を行っております。揖斐川町では38人の方が受賞されました。

表彰された皆さんは次のとおりです。（順不同・敬称略）

おお 大	こ 古	のり 教	ひと 人	(大和)	おく 奥	だ 田	よし 義	あき 明	(北方)	きた 北	むら 村	よし 喜	のり 徳	(大和)	くぼ 窪	た 田	かつ 勝	のり 文	(小島)			
さこ 迫	ひでさぶろう 秀三郎	(脛永)	しら 白	かわ 川	いさ 勇	お 男	(揖斐)	たか 高	はし 橋	ひとし 仁	(大和)	たけ 竹	なか 中	はる 治	みち 道	(大和)	たけ 竹	なか 中	はる 治	みち 道	(大和)	
つぼ 坪	い 井	よし 憲	(脛永)	で 出	くち 口	きよし 清	(揖斐)	てら 寺	だ 田	もとし 旦	(谷汲)	ところ 所			しげる 繁	(春日)						
なか 中	むら 村	のり 紀	お 雄	(揖斐)	なが 長	ら 柄	おさむ 修	(揖斐)	はやし 林	あき 昭	のり 則	(北方)	いし 石	だ 田	かず 和	こ 子	(揖斐)					
かみ 神	や 谷	しげ 恵	み 美	(谷汲)	し 清	みず 水	さとこ 三十子	(脛永)	すぎ 杉	やま 山	とし 肇	こ 子	(脛永)	こ 小	もり 森	よう 養	こ 子	(揖斐)				
しま 島	なか 中	せつ 節	こ 子	(揖斐)	せい 清	おう 王	いっ 伊都子	(春日)	そぶ 祖父	え 江	せつ 子	(清水)	す 須	はら 原	やす 康	こ 子	(脛永)					
つち 土	や 屋	のり 紀	こ 子	(大和)	たか 高	ざき 崎	とき 登貴子	(小島)	たか 高	はし 橋	みね 子	(揖斐)	にい 新	かわ 川	ひろ 公	こ 子	(春日)					
はな 花	ざわ 沢	かず 和	こ 子	(北方)	の 野	ほら 原	とみえ とみ糸	(脛永)	はま 濱	だ 田	しゅう 修	こ 子	(北方)	みや 宮	かわ 川	とし 敏	こ 子	(北方)				
もり 森	すず 鈴	こ 子	(春日)	もり 森	もと 本	みさ 茂	(北方)	よこ 横	やま 山	のり 法	こ 子	(藤橋)										他3名

自分の歯で食べることができると、どんなものでもおいしく食べることができ、全身の健康状態もよくなります。そして認知症予防に繋がり、心も体も元気に過ごせます。

歯を失う原因の多くは、むし歯と歯周病です。特に歯周病は自覚症状のないまま進み、40歳代から歯を失う比率が急に高くなります。また歯周病は、全身のさまざまな病気の要因となります。

歯の健康・体の健康のために、定期的な歯科健診でプロのケアを受け、毎日の歯みがきを行うことで、みなさんも「6024(60歳で24本)」「8020(80歳で20本)」を目指してみませんか？

受賞された皆さん、おめでとうございます。

「ダメ。ゼッタイ。」麻薬・覚せい剤・大麻の乱用をなくそう！

～ 10月1日～11月30日は、麻薬・覚せい剤乱用防止運動月間です ～

近年、大麻による犯罪検挙者数が増加しており、特に若い方の増加が社会問題となっています。薬物乱用は、個人の健康被害だけでなく、様々な犯罪の誘因にもなり、私たちの生活に危害をもたらすこととなります。

そのため、国民一人一人が認識を高め、麻薬・覚せい剤・大麻等の薬物乱用の根絶を図りましょう。

【お問い合わせ】

西濃保健所揖斐センター 生活支援係 ☎0585-23-1111(内線)262



議会だより

第6回揖斐川町議会 定例会

令和3年第6回揖斐川町議会定例会が、9月3日から10日までの8日間の会期で開催されました。

初日には、町長から報告案件2件、条例改正案や決算認定など39議案が提出され、提案説明と天羽茂喜監査委員から令和2年度各会計決算等に係る監査報告が行われました。このうち3議案が同意・可決され、残りの議案の審査は各委員会に付託されました。また、受理した請願1件の審査も総務文教常任委員会に付託されました。さらに、議員発議により3件の意見書が提出され、原案のとおり可決されました。

6日には、令和2年度23会計の決算認定について、決算特別委員会で審査されました。

7日には、総務文教・民生建設の各常任委員会が開催され、それぞれ付託された議案の審査が行われました。

9日の本会議では、7名の議員が一般質問を行いました。

10日の定例会最終日には、付託された議案の審査結果について各委員長から報告がされ、採決の結果すべての議案が原案のとおり可決されました。また、請願1件については、総務文教常任委員会の継続審査となりました。

本定例会に提出された案件の主な内容、一般質問及び答弁の要旨は次のとおりです。

なお、今定例会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、住民の皆様の傍聴をご遠慮いただくとともに、一般質問は、特に緊急性の高い質問に限ることが予め議会運営委員会で決定され、この方針に基づいて開催されました。

報告案件

○令和2年度揖斐川町財政健全化判断比率の報告

○令和2年度揖斐川町公営企業資金不足比率の報告

地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定により、報告されました。

条例案件

○揖斐川町コミュニティバス運行条例の一部を改正する条例

バス運行形態の変更に伴い、所要の改正が行われました。

○揖斐川町過疎地域自立促進特別措置の施行に伴う固定資産税の特例に関する条例の全部を改正する条例

過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法が施行されたことに伴い、所要の改正が行われました。

○揖斐川町小学校及び中学校の設置等に関する条例の一部を改正する条例

令和4年4月1日より、坂内小学校が北方小学校に、坂内中学校が北和中学校にそれぞれ統合されることから、所要の改正が行われました。

○揖斐川町体育施設条例の一部を改正する条例

令和4年4月1日より、坂内小中学校の体育館と運動場を体育施設として管理運営するため、所要の改正が行われました。

○揖斐川町介護予防拠点施設しずやまの設置及び管理に関する条例を廃止する条例

揖斐川町介護予防拠点施設しずやまを普通財産に用途変更するため、条例が廃止されました。

予算案件

○令和3年度揖斐川町一般会計補正予算(第4号)

補正額 1億207万4500円増額
補正後予算額 137億2426万5000円

○令和3年度揖斐川町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

補正額 2191万5000円増額
補正後予算額 24億6711万5000円

○令和3年度揖斐川町北部簡易水道特別会計補正予算(第1号)

補正額 416万円増額
補正後予算額 1億5246万円

○令和3年度揖斐川町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)

補正額 1581万9000円増額
補正後予算額 7億6280万円

○令和3年度揖斐川町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)

補正額 189万9000円増額
補正後予算額 2億4859万9000円

○令和3年度揖斐川町個別排水事業
特別会計補正予算(第2号)
補正額
67万4000円増額
補正後予算額

○令和3年度揖斐川町杉原地域土地
取得等特別会計補正予算(第1号)
補正額
430万4000円増額
補正後予算額

○令和3年度揖斐川町小水力発電事業
特別会計補正予算(第1号)
補正額
21万1000円増額
補正後予算額
4321万1000円

決算案件

○令和2年度一般会計及び21特別会計
と上水道事業会計の決算認定
合わせて23会計の決算が認定され
ました。

人事案件

○人権擁護委員
次の方を推薦することに同意され
ました。

山崎 克枝さん(脛永)
○揖斐川町農業委員会委員

次の方を任命することに同意され
ました。
安達 弘康さん(長良)

その他の案件

○揖斐川町過疎地域持続的発展計画の
策定
過疎地域の持続的発展の支援に関する
特別措置法の施行に伴い、過疎地域の
総合的かつ計画的な対策を実施する
ため、新たな計画が策定されました。

議員発議

○豪雪地帯対策特別措置法の改正等に
関する意見書
特別豪雪地帯における基幹道路の
整備等を促進するため、豪雪法の特例
措置について期限を延長することと、
新たに交付金や基金等の財政支援制度
を創設することなどを要望する意見書
を国に提出することが決定されま
した。

○コロナ禍による厳しい財政状況に
対処し地方税財源の充実を求める
意見書
新型コロナウイルス感染拡大に
より、地方財政が厳しい状況になる
ことが予想されるため、安定的な財政
運営に必要な地方税、地方交付税等を
確保・充実することなどを要望する
意見書を国に提出することが決定され
ました。

○こども庁の設置を求める意見書

子どもたちの健やかな成長発達を
支援するため、子ども・子育てに関する
施策を一元的に所管する「こども庁」の
設置を求め、同時に人材確保や財政
支援を強化することなどを要望する

意見書を国に提出することが決定され
ました。

議会活動報告

8月

4日 第5回臨時会
19日 第5回議会運営委員会
19日 第5回議会改革推進特別委員会
19日 8月月例会

9月

3日 第6回定例会開会 本会議
3日 第6回議会運営委員会
6日 決算特別委員会
7日 第3回総務文教常任委員会
7日 第3回民生建設常任委員会
9日 本会議 一般質問
10日 本会議 第6回定例会閉会
10日 第5回全員協議会

立木 秀康 議員

鳥獣被害対策について

清水地区では、令和2年秋から猿
による被害が急速に増えてきました。
30から50匹の群れで押し寄せ、山沿い
の休耕田で栽培している大豆が壊滅的
な被害を受けたり、民家の屋根やベラ
ンダに侵入されたりして、多くの住民
が恐怖を感じてきました。

また、今年の春以降は、猿の行動範囲
が清水地区の中心部にかけて日ごとに
拡大しているように思われます。

そのため清水地区では、今年の7月
に野生動物の専門家である岐阜大学
の森部准教授を招き講演会を開催し、
具体的な対策を進めようとしています。

このような有害鳥獣による被害は、
町内の他の地域でも急増していると
伺っていますが、町としてどのような
対策を考えているか伺います。

町長

今年度から専門部署として森林経営
対策室を立ち上げ、獣害対策のより
一層の強化を図っていると伺います。

しかし、獣害対策は行政のみで行える
ものではなく、地域づくりや防災同様、
自助共助公助の如く、町民の皆さん、
地域、そして行政が連携して進めて
いかなければならないものと考えてい
ます。

町では、以前より獣害対策について
地域の皆さんの取り組みを支援する
ため、有害鳥獣被害対策協議会への

ここが聞きたい 一般質問

議員 7 名が町政を問う

本定例会の一般質問の要旨をお知
らせします。(紙面の都合上、質問お
よび答弁は要約しています)

補助をはじめ、捕獲報奨金、捕獲委託などの事業を実施していますが、先清水での講演会などのように、地域の皆さんが有害鳥獣対策への理解を深め、対策に取り組もうという機運が高まるのが肝要ですので、行政としましても、各地区において様々な活動が展開できるよう、ハード、ソフト両面から取り組みを進めていきます。

産業建設部長

岐阜県では令和5年度にニホンザルの地域個体群の安定的な維持を図りつつ、農業被害や生活環境被害を軽減することを目的に「ニホンザルの特定鳥獣保護管理計画」の策定が予定されています。

この計画の策定にあたり、群れ単位での行動把握が必要なことから、今年度より住民の皆さんにアンケート調査にご協力いただくとともに、町独自対策として被害の重大な地域に仮称「猿監視協力員」を任命し、群れの行動把握調査を実施します。

鳥獣被害対策には出没情報の収集など、住民の皆さんのご理解ご協力が不可欠ですので、よろしくお願いいたします。

小倉 昌弘 議員

新型コロナウイルス感染拡大について

6月議会でも無料のPCR検査に

ついて質問しましたが、感染力の強いデルタ株の流行など状況は変化しています。家族や周りの人を守るため、新型コロナウイルスの拡大を防止するためにも、少しでも早く無症状感染者を発見し、隔離、治療を行うことが重要だと思えます。飛騨市では市民だけでなく帰郷者に対しても夏季限定で無料のPCR検査を実施したり、補助をしたりしています。揖斐川町でもPCR検査の無料化、もしくは助成を行うべきだと思いますが、町長の考えをお伺いします。

また、自宅療養者が増えていますが、政府が進めてきた病院の統廃合や病床削減に原因があるのではないのでしょうか。自宅療養者が増えると家庭内感染も増えると思いますし、病院などで療養したいと思うのが普通だと思いますが、町長の考えをお伺いします。

次にワクチン接種ですが、揖斐川町のワクチン接種は他の市町と比べても進んでいると思いますが、それでも接種を希望しても日程が決まらない人もいます。自治体で予約できないから県を越えて大規模接種会場へ電車やバスで行くというのが現実だと思います。ワクチン接種とともにPCR検査を進めるべきだと思います。

最後に、テレワークについて政府は人流を減らすためテレワークを実施し、出勤者の7割を削減することを目標としています。揖斐川町役場では何割削減ができていますか。

町長

全ての人を対象とした無料のPCR検査ですが、6月の一般質問でも答弁をいたしました。PCR検査は検査時点での感染の有無を確認するもので、感染していないことを確認するためには定期的に、頻繁に検査を繰り返さなければなりません。他の市町村では、成人式、帰省など対象者と期間を限定して検査を実施しているところもありますが、全ての住民を対象に検査を実施されている自治体は県下ではほとんどないと認識しています。PCR検査は県が中心となって、必要な方に必要な検査がしっかりと行われていると認識していますので、町としては、町主体のPCR検査の推進ではなく、ワクチン接種の推進という形で感染拡大防止を推進していきたいと考えています。

自宅療養については、岐阜県では8月の連日300人を超える感染者の増大により自宅療養を強いられる状況ですが、新たに医療用施設を確保し、臨時の療養施設も設置することで9月中に自宅療養者ゼロを目指すという県の施策に期待をしています。

ワクチン接種については、関係者、住民の皆さんのご協力により、揖斐川町は西濃でもトップクラスの接種率となっています。また、妊婦さんへの優先接種や県下でも稀な夜間の集団接種など一日も早い接種完了に向け努めています。一方で、国からのワクチンの供給が先細っていることから、

希望者全員に接種日程をご案内できていないことも事実ですので、引き続き国や県に対しワクチンの早期供給を働きかけていきます。

テレワークについては、役場は住民や生活に密着したサービスを提供する部署が多いこと、職員が車通勤であり他者との接触機会が少ないこと、必要な感染防止対策を講じていることから、現在町ではテレワークは行っていない。ただし、自宅から自席のパソコンを操作できるような実証実験を行っており、テレワークを行える環境は整えており、個人情報保護、情報セキュリティも含め、慎重に対応したいと考えています。

宇佐美 直道 議員

幼稚園の7時からの早期保育について

揖斐川町の各幼稚園の早期保育の開始時間は朝7時30分からとなっていますが、近隣他町では、7時から開始している施設が各町に1カ所以上あります。当町は、岐阜市や大垣市の企業集積地から最奥に位置しており、通勤にも時間がかかるため、幼児を抱える家庭からは少しでも早く出勤するため、7時からの保育を希望される声が聞こえてきます。

7時からの開所については、人材の確保や職員の負担増、経費の増加などが懸念されますが、町長は今期の基本方針で「子どもたちの未来のための

町づくり、生活基盤のしつかりした町づくり」を掲げられており、子育て家庭の支援の一環として検討をお願いしたいと思いますが、町長の考えをお伺いします。

また、経費増加の懸念に関しては、当町は早朝保育・延長保育に対する保育料を無償としています。他町では早朝保育・延長保育を有償としているところがほとんどで、私は7時からの早朝保育を始める場合には、早朝・延長時間帯の保育料の見直しといった思い切ったことも検討してはどうかと思いますが、いかがでしょうか。

町長

7時からの早朝保育については、子育て支援施策の中で保育料の無償化以降、幼児園に入所される園児、特に未満児の入所が急増し、対応する保育士の不足が大きな問題となっています。継続的な保育士の募集を通じて保育士の確保に努めておりますが、全国的な保育士不足の中で、ぎりぎりの人数で対応しているのが現状であります。保育時間の拡大、保育サービスの拡充はもっともな意見ですが、現状では人的に対応できないということをご理解いただきたいと思います。

また、揖斐川町では第二子以降保育料の無償化、給食費の無償化、延長保育における保護者負担の無償化など子育て世帯における経済的負担軽減に取り組んでおり、今後とも子どもたちの未来のための町づくりを推進

してまいります。

保育の有償化、保育料の見直しについては、町として子育て世帯の経済的な負担軽減に取り組んでいるところですので、議会の皆さんとともに今後、様々検討してまいります。

また、引き続き良質な保育サービスを確保するため、保育士の人材確保に努めます。

宮部 一也 議員

揖斐高校との連携について

揖斐高校は揖斐郡、揖斐川町にとって重要な教育施設と考えますが、定員減によるクラスの減少など、統廃合を含め、大変不安に感じています。

平成28年には「魅力豊かな高校づくり推進協議会」を立ち上げ、町と揖斐高校による連携・協力に関する協定に基づき、中高連携として、1. 学習相談や高校からの教師派遣、2. サマースクールや中学2、3年生を対象に体験学習等、3. 入試連携などの事業を継続的に実施されています。

また、揖斐高校では、進路希望に合わせ科目選択が行え、地元企業などで実際に働く「デュアル実習」という取り組みもされています。このデュアル実習による地元企業と高校生とのつながりは、就職、社会経験、定住など企業、生徒、町にとって様々な効果をもたらすもので、まさに揖斐高校の特色であると考えます。

そこで、次の2点について伺います。
①「魅力豊かな高校づくり推進協議会」は継続していますか。継続していない場合、新たな協議の場はありますか。
② 揖斐高校では、「デュアル実習」において地元団体、企業とのつながりに苦労しているようですが、町、高校、商工会など3者で協定を結び、持続可能な仕組みを構築してはいかがでしょうか。

町長

揖斐高校との連携についてということで、揖斐高校の統廃合問題に関する町の取り組みに対する質問と理解していますが、私も議員時代に同様の一般質問を行っており、揖斐高校の統廃合問題は単なる教育問題にとどまらず、町の公共交通利用客の減少など、町の施策、将来にも大きく影響する町全体としての大きな問題であると認識しています。

一方で、生徒の大半が周辺の市町から通学されており、統廃合の原因となっている志願者の減少や定員割れの解消、また、揖斐高校の活性化については、揖斐川町のみで対応できるものではありません。

そうしたことから、3年前の揖斐高校のオープンスクールにおいて、校長先生や県の教育委員会の担当者との意見交換をした際に、デュアル実習の推進はもちろん、生徒の4割が進学されることから進学等の進路指導の一層の推進をお願いしたところです。また、揖斐高校にはフェンシング部

など有名な部活動がありますので、実績ある指導者の招へいなど部活動の充実や、国際交流事業など、魅力ある揖斐高校の構築を皆さん方と共々頑張っていきたいと思っています。

教育長

「魅力豊かな高校づくり推進協議会」は、県の事業として平成29年度から3年間立ち上げられた協議会であり、町としては、揖斐高校の存続に向け地域と結びついた学習活動の展開、魅力ある学校づくりの実現を目指し支援をしてきました。現在は、「学校運営協議会」が中心となり活動を進めています。

ほかにも、活力ある地域社会の形成と未来を担う人材育成を目的に町と揖斐高校で締結した協定に基づき、教育活動への支援を実施したり、平成16年から揖斐高校と町内の一部中学校とで実施していた「連携型中高一貫教育校事業」を令和元年度からは町内全ての中学校を対象として、議員から紹介のあった体験学習や入試連携などの事業を通じて、中学生の揖斐高校への興味関心を高め、進学意欲の向上を図っています。

次に、揖斐高校が「デュアル実習」における地元団体、企業とのつながりに苦労されている点については、デュアル実習は平成27年度から始まった揖斐高校の特色ある教育活動です。生徒が働きながら学び、学びながら働くという職業観を高めるための意義深い教育活動として、町でも実習を受け

入れています。また、商工会との連携も既に進めており、今後も揖斐高校、関係団体と連携を密に必要な支援をしていきたいと考えています。

宮部 一也 議員

広報誌の活用について

広報8月号に、極楽寺区とイノアック住環境揖斐川事業所が災害に関する協定を締結した記事が掲載されていました。記事には協定の締結と災害時の企業の支援内容が簡単に掲載されていました。初めに広報誌を見た時点では私は気にも留めませんでした。

後日、知り合いの防災士に紹介され話を伺うと、区の有志と企業とで何度も打合せを行い、事業所見学を経て、協定の締結に至ったとのことでしたが、現状の広報誌ではここまでの内容が読み取れません。

現在の広報誌は、行政の案内、住民へのお知らせ、報告事項といった必要な情報は網羅されていますし、コストやページ制限、取材、編集作業に多くの時間を要するなど制約があることもよくわかります。しかし、私たちの地域の取り組みをPRしてほしい、掘り下げた特集を読みたいなどのニーズはあると思います。

そこでお尋ねします。広報いびがわは現状のままで良いと思われませんか。必要な情報の発信と記事の掘り下げなどの棲み分けを図る、ホームページや

SNS等のデジタル媒体と紙媒体との使い分けを考えたらどうかなど、広報の方法を検討できないでしょうか。

町長

町からお知らせすべき案件は多くの分野でたくさんあります。そうしたものを町がもっている広報誌、ホームページ、いびがわチャンネル、音声告知放送などの様々な媒体を通じてお伝えしていますが、広報誌は各戸配布で確実に各家庭にお届けできますが、ページ数に限りがありますし、月1回の発行で即時性、速報性に欠けます。音声告知は即時性、速報性はありませんが、音声のみでしかお伝えできないなど、それぞれの広報媒体には長所と短所があります。

ご指摘の広報誌だけでなく、様々な広報媒体にもそれぞれ限界がありますので、今後とも広報媒体の特性を活かしながら情報の内容に適したものを活用して情報提供に努めます。

総務部長

広報誌の役割としましては、住民の皆さんに正しい情報を発信することであり、町の話題のほか行政サービスや町施策の情報、社会生活に必要な情報、防災・災害情報など多岐にわたる情報を確実に分かりやすく伝えることが重要であると考えています。また、記事の掘り下げにつきましては、紙面では限りがあり、多くの情報がある中で一つの題材に絞って掲載する

ことは難しいのが現状ですが、必要な情報については、特集ページの掲載などで対応しています。

広報いびがわについては、住民の皆さんのニーズを把握するとともに、担当職員のスキルアップなど人材育成にも努めながら、よりわかりやすく、より親しみのある広報誌にしていきたいと思っています。

なお、ホームページなどのデジタル媒体との使い分けですが、ホームページは随時更新ができますので、住民の皆さんへより早くお伝えすべき情報のほか、町外の方に町の魅力を伝えることで、移住や観光誘客につながるような活用もしています。

今後もそれぞれの広報媒体の特徴を活かしながら住民の皆さんにとって必要な情報を発信していきます。

國枝 誠樹 議員

GIGAスクール構想と小中学校に

おけるリモート授業について

国のGIGAスクール構想のもと、揖斐川町でも一人一台タブレット端末が配布され、教育ICT環境の整備をされていると聞いています。

このGIGAスクール構想は、端末の導入で達成されるものではなく、端末を活用し、子どもたちが幅広い学びの機会を得る中で、一人一人に最適な学びが実現されることにこそ価値があります。

現在コロナ禍の第5波により、県内ではオンライン授業が行われている学校もあります。オンライン授業は、コロナ対策としてディスタンス、非接触という面で大きな効果が期待できますが、それ以外にも荒天による臨時休校時のほか、病気や不登校の児童、生徒が家庭などで授業を受けられるなど様々な応用が考えられます。

多様な学習のあり方が求められる昨今、対面授業と同時に対面授業を受けられない子どもにもリモート授業を行う「ハイブリッドな授業」こそ、特別な支援を必要とする子どもを含め、誰一人取り残すことなく育成できる教育環境につながると 생각합니다。

私は、揖斐川町という自然環境の良さと、ICTを活用した先進的な技術の両輪の中で、様々な子どもたちが安心して教育を受けられる環境を整えることは、アフターコロナ社会に向かっての揖斐川町の強みになると思います。

今後のリモート授業の設備充実について、町はどのようにお考えですか。

教育長

ICT技術を活用した学習環境の整備、オンライン学習の充実は、個別最適な学びの実現や非常時における学びの保障の観点からも、重要な教育課題と考えています。

これらの教育の実現に向け、町では令和2年度中に一人一台タブレットの配備、普通教室の高速ネットワーク化を終えました。さらに、全ての普通

教室に電子黒板とオンライン用ウェブカメラの配置もしています。

ソフト面においても、全ての学校に指導者用デジタル教科書や教育支援ソフトの導入、ICT支援員の配置を行い、本年4月から各学校において、授業等でこうしたICT環境を活用しています。

夏休み中には、学校と子どもたちをオンラインでつなぎ、各家庭の通信環境の確認や夏休みの様子を確認し、教育支援ソフトによるオンライン学習にも取り組んでいます。さらに、2学期以降は、感染対策で登校を見合わせるお子さんなどに対し希望に応じオンライン授業を実施しています。

今後は、新型コロナウイルス感染拡大や臨時休校の際に、各家庭の協力を得ながらオンライン授業を実施していきたいと考えています。

これからも子どもたちのために、対面授業とICT技術を活用した学習のよさを組み合わせたハイブリッドな学習に向けた環境整備と教員の支援を進めていきます。

國枝 誠樹 議員

自治体DXと行政のデジタル化について

9月1日にデジタル庁が発足され、揖斐川町でも今年度からデジタル推進室が創設されました。

行政のデジタル化は、休日昼夜問わず手続きが可能なため、住民サービスの

向上や業務効率化が考えられます。また、手続きのオンライン化は、利用者に選択の幅を広げ、職員は真に対面対応が必要な方や、真に支援を要する方に対し丁寧な対応が可能となります。

さらに、デジタル化は、手続きのみならず情報発信ツールとしての活用も可能となり、自治体からのSNSによる発信で、災害や交通、停電情報などの早期把握に期待できます。

今後、自治体には、デジタル技術やデータを活用し、住民の利便性向上とともにAI等の活用により業務効率化を図り、人的資源を行政サービスのさらなる向上につなげていくことが求められます。

そこで、次の3点について伺います。
①町が進めるデジタル化により、どのように住民サービスは変化しメリットが生まれますか。デマンドバスの運営についてもデジタル化により効率化される計画がありますか。また、行政の効率化でどのようなことを計画していますか。

②自治体DXなど、デジタル化に対応するため、ICT人材を充実させる必要があると思いますが、人材の確保、育成はどのように行いますか。

③町のデジタル化に際し、部局横断的な取り組みは行われますか。

町長

現在各方面において、急速にDX（デジタルトランスフォーメーション）、デジタル化が進んでいます。町としても

こうした社会の動向にいち早く対応するため、今年度よりデジタル推進室を設置し、各部局のデジタル事業を横断的に総括し推進しています。

なお、DX、デジタル化の推進に当たっては、デジタル弱者への配慮を忘れず、アナログとデジタルのバランスを念頭に、デジタル化が住民の皆さんのご不便、不利益とならないよう心掛けていきます。

DXとは、単に様々なものをデジタル化することではなく、デジタル化により住民の皆さんに利益、利便性をもたらすことが目的ですので、その目的に向け、DXの推進に努めたいと考えています。

総務部長

デジタル化による住民サービスの向上ですが、現在、国が策定したデジタルガバメント実行計画などに基づき、国と自治体が一体となってDXを進めているところであり、揖斐川町でも地域の実情や現場事情に即したデジタル化を丁寧に進めることで、住民の皆さんの生活が豊かに、安心に、便利になるように取り組んでいます。

行政手続きのオンライン化では、オンライン化を進めるための基礎的作業として押印の見直しを行っていきます。また、書面規制、対面規制の見直しも行い、手続きの簡素化とオンライン化を進めています。DXの長期的、継続的な取り組みを推進し、スマートフォンなどの利用によりオンライン

申請や手続きができる便利な町づくりに取り組んでいきます。また、DXによる安心な町づくりとして、防災情報伝達アプリの導入も進め、令和5年の運用開始を目指しています。

デマンドバスについては、オンライン予約や定期券のオンライン購入の検討を進めます。

行政の効率化については、2040年問題も見据え、職員の削減が進んでも住民サービスの水準を維持、向上できるように、オンライン化、システムの標準化・共通化により事務の効率化を図りつつ、職員が情報弱者や対面対応業務に丁寧に対応できる環境を作りたいと考えています。

2点目の人材の確保、育成ですが、デジタル化の推進には、新たな知識やスキル、リーダーシップを有する人材が不可欠であり、国の制度や専門家の助言、外部支援策も視野に入れ、人材育成を図ります。

3点目の部局横断的な取り組みですが、DXの推進に当たっては、役場内の多岐に渡る業務のデジタル化について、デジタル推進室が全体を把握し、各課と連携しながら進めることとされています。

今後も、DXの推進と併せて、情報弱者に対する対面などのアナログ的なサービスも提供するという、住民の皆さんが利用しやすいサービスの提供環境を作っていきたいと考えています。

防災ハザードマップの活用について

防災ハザードマップは、土砂、浸水などの自然災害が発生した際、予想される被害の大きさとその範囲を地図化したもので、今年3月に改訂され、4月に全戸配布されました。

今回のマップは、千年に一度程度の降雨により想定される最大規模の浸水想定と土砂災害の警戒区域の最新データをもとに作成されており、視覚的にもわかりやすく、住民にとつて必要な最新情報が記載されています。

一方で、「じゃあどうしたらいいのか」という不安の声も聞こえてきます。災害が起こる前の対策は非常に重要であり、個人、家族、事業所などでは状況に応じて速やかに行動ができるように時系列で予め決めておくことが大切です。また、面積が広大な揖斐川町では地域によって地形や特性も異なるため、地区ごとに自主防災組織として防災行動計画を作成し訓練を実施していくことや、地域の防災リーダーの育成や連携を町としてフォローアップすることが必要だと考えます。また、防災キャンプなどの防災教育や防災ワークショップなどを通じ、地域の多世代の住民が防災、減災について意見交換しながらつながりを深めることも大切です。

町として公助には限界があることから、自助、共助、互助を促していく役割も重要であると思います。そこで、次の2点について伺います。

- ① 防災ハザードマップを活用して、住民の減災、防災意識の高揚、事前の備え、状況に応じて速やかに難を避ける行動ができるような環境づくりをどのように進めていきますか。
- ② ハザードマップの想定に対応する避難場所及び避難所の確保と避難誘導をどうしますか。

町長

テレビなどで「ここが浸水する」とは、「あそこが崩れる」という声をよく耳にします。そういった方々にも当然、地元自治体からハザードマップが配布されていると思いますが、せっかくマップが配布されているにもかかわらず、これまでの経験則からマップの情報等が防災や避難に活かされていないケースがあるのではないかと思います。

ハザードマップは、常に身近なところに置かれ、各家庭において日頃から避難所、避難方法、避難経路などの確認をいただき、有事に備える心構えを持つために活用いただくことが肝要かと思えますし、当然町としても、マップの活用や内容の理解等について啓発啓蒙に努めていきます。

このマップは、非常に正確な被災エリアの表示や避難所の場所等重要な情報が記載されています。最近の災害はこれまでに経験したことのないような豪雨や土砂災害が頻発していますので、これまでの経験則にとらわれず、マップの情報を参考に適切な行動をお願いするとともに、地域の

自主防災組織等の活動においてもマップの活用や理解について共有いただきますようお願いいたします。

総務部長

1点目の質問ですが、防災ハザードマップは、豪雨による河川の氾濫や土砂災害などを想定し危険性を色分けなどで示したもののほか、町から発信する避難情報の種類、防災情報の入手方法、避難時の心得や非常持出品の例など、避難行動に役立つ情報をできるだけ記載していますので、住民の皆さんの防災活動に役立てていただきたいと思えます。

ハザードマップの活用については、まずは皆さんに見て確認してもらおうことが重要です。その機会を増やすため、総合防災訓練や土砂災害防災訓練の際に活用いただいたり、地域の防災の要である区長さんをはじめ、防災リーダーや小中学生にも色々な機会でもマップを見てもらい、様々な取り組みにつなげてもらえるよう防災啓発に取り組んでいきます。

2点目の質問ですが、豪雨などの危険が差し迫っている場合は、町では避難指示などの情報と併せ、危険区域などを加味しながら避難場所や避難所を確保し、情報発信いたします。

避難については、防災訓練時の避難訓練での方法を基本に、ご近所同士などで状況に応じた安全な避難をお願いします。すでに避難が困難な場合は、2階への垂直避難、山側から一番遠い

部屋へ移動するなど、少しでも危険を避け、命を守る行動をお願いしたいと考えています。可能であれば、危険が差し迫る前に、親戚や友人宅などへの縁故避難も有効です。

避難誘導については、町職員や消防団の避難誘導が考えられますが、危険が差し迫る前に避難いただくことが重要であり、地域やご近所同士で日頃から避難に関し確認しておくことも必要と考えます。

衣斐 良治議員

保健推進員などの

各委員の見直しについて
保健推進員やリサイクル推進員など様々な役を町から各地区に依頼されていますが、その中には、定数や役割についてしばらく見直しがされていないものがあります。

これまでの20年とこれからの20年では人口構成も大きく違ってきます。特に社会を支える現役世代は大きく減少していくため、地域で本当に必要な役となるよう見直す時期が来ていると思います。また、人口が少ない地域では一人で何役も兼務され、大きな負担となっていると聞いています。

各委員について、各課で横断的にリストアップをし、関係機関と連携し見直しをしてはいかがでしょうか。

町長

役場から依頼している各種の役員については、従来からその存在意義、必要性の指摘がありました。長期間検討がなされていませんでした。そのため、私は町長就任後早速に、地域の皆さんの負担軽減の一環として業務内容を精査した上で、順次廃止をさせていただいており、消防団員や女性防火クラブ員についても、定数削減の協議を進めています。

現状を鑑み、住民の皆さんの負担軽減を図ります。

総務部長

各委員の人的依頼の見直しは既に進めており、昨年度の交通安全女性の廃止に続き、今年度も当初より各所管課と関係機関を含め実態調査を行い、業務内容の見直しや継続の必要性について、横断的な協議をしています。

今回の検討の結果、保健推進員は今年度をもって廃止、リサイクル推進員も廃止の方向としています。また、公民館活動推進員は館長主事会で、消防団や女性防火クラブについては消防委員会で協議されることとなっています。

今後も検討を重ね、地域の負担軽減を図りたいと考えています。

若園 敏朗議員

いびがわマラソンのあり方について

私は第2回大会からずっといびがわマラソンに出場しているランナーとして、また、応援看板を設置するなど大会を支えてきた一人として、いびがわマラソンには特に熱い思いを持っています。

いびがわマラソンは風光明媚なコースだけでなく、町を挙げての応援や1800人を超えるボランティアによるおもてなしなど、多くの魅力と意義を持ち、ランナーだけでなく地域の人々にも愛される大会です。また、「揖斐川」という名を全国に発信したり、子どもたちの郷土愛、生きる力を育んだり、町に活気を与えるなど、町づくりの側面からも重要な大会であり、私はいびがわマラソンを通じて、住民の皆さんが住んでよかったと思える町づくりを目指しています。

そんないびがわマラソンに関して、危惧していることがあります。それはフルマラソンのコースです。いびがわマラソンと言えばフルマラソンと言われるくらい重要な意味を持つフルマラソンですが、崖崩れなどコース上の安全確保が難しいことからその開催が危ぶまれていると聞いています。

そこで次の2点について伺います。
①フルマラソンのコースについて、現状の藤橋までのコースが使えないため、小島を通って春日まで行くコースを設定し地域住民にお諮りしたと聞いていますが、その進捗状況とこれから

の予定をお伺いします。

②私はいびがわマラソンの魅力と意義をお話しし、町を目指す活力ある地域社会の実現に大きく貢献するものと申しましたが、町長の考えるいびがわマラソンのあり方とはどのようなものですか。

町長

1点目の春日コースについてですが、そもそも春日コース案は、現状の久瀬地内のコース上で頻繁に落石があることから、フルを取りやめるか代替コースを設けるかという議論の中で、何とか町内でフルマラソンのコースを確保しようと発案されたコースであり、昨年4月から6月に地元区長の皆さんに概要を打診したものと理解しています。その後、昨年の8月に道路使用の関係で揖斐警察署へ相談したところ、春日に一本しかない県道の全面封鎖など多くの箇所で大規模な交通規制を要することから地元への影響がかなり大きいのではという指摘を受け、再検討しているのが現状であり、春日コース案に決定した事実はありません。

実際、コース案とされる春日地内においても、コース上の数カ所で頻繁に土砂の流出があり、現在岐阜県において対策工事が実施されている現状を鑑みますと、ランナーの皆さん及びコースの安全面と警察から指摘を受けた長時間の交通規制による地元住民への影響を考え合わせると非常にハードル

が高いと感じているところですが、

様々な懸念がある中で、春日コース案でフルを実施するのか、久瀬地区の復旧を待つてフルを再開するのかは思案のしどころであり、岐阜県、揖斐警察署などの関係機関との協議、ご指導を踏まえながら実行委員会として判断せざるを得ないと考えています。

2点目のマラソンのあり方ですが、私は昭和60年のいびがわマラソンの立ち上げから企画開発課職員として関わってきましたが、その際にいびがわマラソンの仕掛人である中日新聞本社の部長、西濃陸協の理事長、町の企画開発課長などから、5年間は役場主導で行い、その後は体育協会、陸上連盟などの民間組織を強化し民間主導の大会にしていくという構想を直接耳にしています。こうしたことから、議員時代にも民間主導でマラソンを行うべきとの質問もしてきました。

他の大会でも問題となっている大会スタッフの確保という点において、人口あるいは職員等もどんどん減少する中で、今後安定的にマラソンを継続して実施するためには、民間の方々の力を借りて民間主導でやっていくことが必要ではないかと考えています。



令和2年度の決算をお知らせします

9月3日(金)から9月10日(金)まで開催された令和3年第6回揖斐川町議会定例会において、令和2年度一般会計、特別会計および企業会計の決算が原案のとおり認定されました。

令和2年度決算について皆さんにお知らせします。

令和2年度会計別決算の内訳

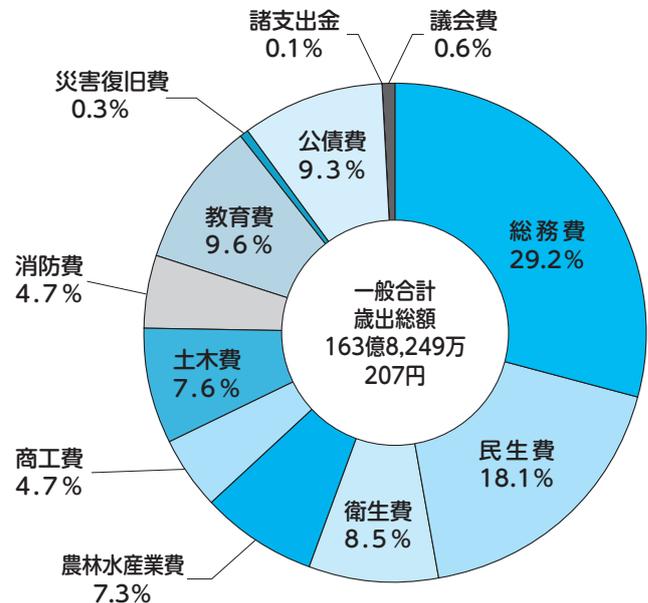
内 訳	歳入決算額	歳出決算額	差引残額
決 算 総 額	221億8,015万4,688円	213億1,620万6,563円	8億6,394万8,125円
一 般 会 計	170億2,768万3,115円	163億8,249万207円	6億4,519万2,908円
特 別 会 計	51億5,247万1,573円	49億3,371万6,356円	2億1,875万5,217円
国民健康保険特別会計	24億9,024万5,951円	23億3,019万5,722円	1億6,005万229円
後期高齢者医療特別会計	3億4,155万650円	3億3,656万6,517円	498万4,133円
国民健康保険直診勘定特別会計	7,754万4,447円	6,743万5,836円	1,010万8,611円
大和簡易水道特別会計	3,960万8,957円	3,516万1,391円	444万7,566円
脛永簡易水道特別会計	2,630万4,859円	2,369万9,446円	260万5,413円
市場簡易水道特別会計	1,398万7,197円	1,333万8,225円	64万8,972円
谷汲簡易水道特別会計	1億896万1,114円	1億574万7,289円	321万3,825円
北部簡易水道特別会計	1億4,290万8,274円	1億3,971万5,003円	319万3,271円
農業集落排水事業特別会計	7億7,775万7,262円	7億7,289万9,046円	485万8,216円
公共下水道事業特別会計	5億8,138万320円	5億7,663万2,743円	474万7,577円
個別排水事業特別会計	1億1,840万8,279円	1億1,586万5,432円	254万2,847円
町営住宅事業特別会計	7,252万6,724円	5,902万555円	1,350万6,169円
杉原地域土地取得等特別会計	162万円	162万円	0円
徳山ダム上流域公有地化特別会計	1億8,283万1,670円	1億8,283万1,670円	0円
地域情報特別会計	1億1,760万1,776円	1億1,555万2,456円	204万9,320円
小水力発電事業特別会計	3,930万2,155円	3,930万2,155円	0円
北方財産区特別会計	969万5,210円	924万9,480円	44万5,730円
大和財産区特別会計	540万5,358円	529万6,710円	10万8,648円
谷汲財産区特別会計	404万5,010円	310万6,350円	93万8,660円
長瀬財産区特別会計	38万7,319円	33万330円	5万6,989円
横蔵財産区特別会計	39万9,041円	15万円	24万9,041円

企業会計

内 訳	歳入決算額	歳出決算額
上水道事業会計(収益的)	2億6,403万8,649円	2億4,804万4,545円
上水道事業会計(資本的)	2億2,173万1,880円	3億9,869万6,284円

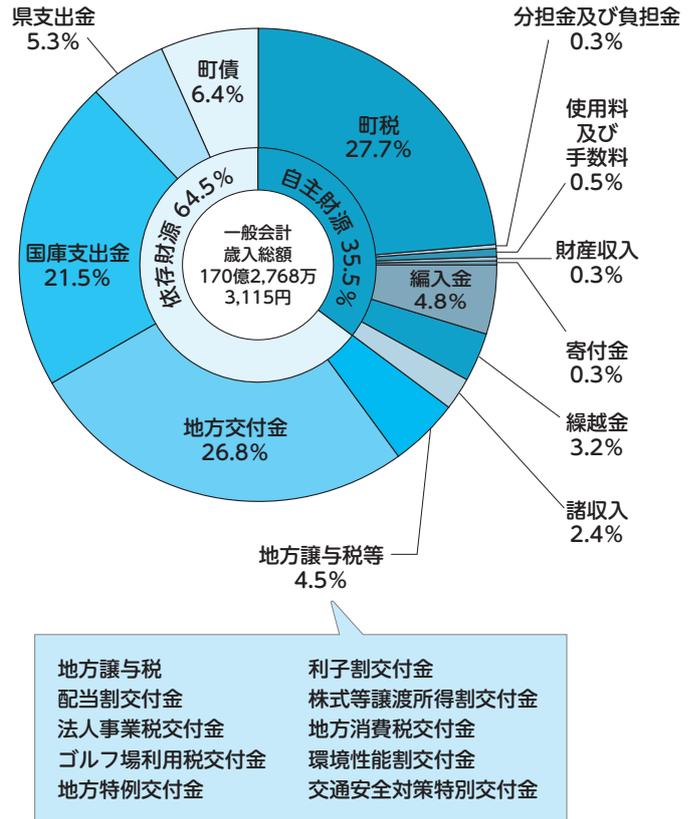
一般会計歳出

内 訳	歳出額
議会費 議会の運営に	1億157万8,959円
総務費 一般的な事務に	47億8,430万6,202円
民生費 福祉の充実に	29億5,984万7,846円
衛生費 健康づくりや清掃に	13億8,930万8,927円
農林水産業費 農林業などの振興に	11億9,167万9,957円
商工費 商工業や観光の振興に	7億7,178万4,454円
土木費 道路や河川の整備に	12億5,028万2,636円
消防費 消防や防災に	7億6,182万3,617円
教育費 生涯学習や学校教育に	15億8,069万5,201円
災害復旧費	5,709万8,300円
公債費 借入金の返済に	15億2,297万4,108円
諸支出金	1,111万円
一般会計歳出総額	163億8,249万207円



一般会計歳入

内 訳		歳入額	
自主財源	町 税	40億4,574万3,662円	
	分担金および負担金	5,796万3,501円	
	使用料および手数料	9,135万1,462円	
	財 産 収 入	4,510万2,386円	
	寄 附 金	5,649万8,000円	
	繰 入 金	8億2,442万3,753円	
	繰 越 金	5億3,672万7,676円	
	諸 収 入	4億476万692円	
依存財源	地 方 譲 与 税	1億8,624万円	
	利子割交付金	267万4,000円	
	配当割交付金	1,006万1,000円	
	株式等譲渡所得割交付金	1,166万9,000円	
	法人事業税交付金	1,432万円	
	地方消費税交付金	4億7,496万円	
	ゴルフ場利用税交付金	1,225万3,500円	
	環境性能割交付金	1,349万5,000円	
	地方特例交付金	1,902万8,000円	
	交通安全対策特別交付金	180万9,000円	
	地 方 交 付 税	45億7,678万8,000円	
	国 庫 支 出 金	36億5,832万7,803円	
	県 支 出 金	9億38万6,680円	
	町 債	10億8,310万円	
	一般会計歳入総額		170億2,768万3,115円



- | | |
|--|--|
| 地方譲与税
配当割交付金
法人事業税交付金
ゴルフ場利用税交付金
地方特例交付金 | 利子割交付金
株式等譲渡所得割交付金
地方消費税交付金
環境性能割交付金
交通安全対策特別交付金 |
|--|--|

Information Room

ニセ電話詐欺に注意

揖斐郡内においては、9月にニセ電話詐欺が発生しており、親族の知人を装った者に、高額の現金を騙しとられる被害がありました。

最近の傾向では、『地域の病院職員を名乗る』『別人物からの問い合わせ』等と不審電話の連絡に複数の人物が関わる手口の巧妙化や、『同じ高校の卒業生に対する連絡』等が認められています。

また不審電話が連続発生する際には、地域一帯に同じ内容の電話がかかってくる
・現金やカード回収役の犯人グループが来ている
ことが多く、これら犯人グループの手段を知ることにより、ニセ電話詐欺を見破ることが可能となります。

よく使われるキーワードをご紹介しますので、当てはまる場合はご注意ください。

- 『子供』+『電話番号変わった』のどの病気』+『オレオレ詐欺』
- 『役場からの連絡』+『ATMでの受け取り』+『還付金詐欺』
- 『口座の犯罪被害』+『警察官や銀行職員の訪問』+『キャッシュカード詐欺』

また、実際にこれらの電話があった場合は、
○折り返しの連絡先を聞いた上で一度電話を切る
○家族や関係者を名乗る人物から電話の場合は、自分の知っている家族の

電話番号に連絡をして事実確認することで被害を防ぐことが出来ます。
ご自身が理解するだけでなく、身近な高齢のご家族にも一度確認をとってみましょう。

【お問い合わせ】
揖斐警察署 TEL23-01110

Information Room

全国一斉「女性の権利ホットライン」強化週間の実施について

夫・パートナーからの暴力や職場等におけるセクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為等、女性をめぐる人権相談に、人権擁護委員会が中心となって電話で相談に応じます。

相談は無料(ただし、通話料は相談者の負担となります)で、秘密は厳守しますので、どなたでもお気軽にご利用ください。

■日時
11月12日(金)～18日(木)
月～金曜日 8時30分～19時
土・日曜日 10時～17時

■相談担当者
人権擁護委員および法務局職員
※なお、強化週間以外の日でも、平日8時30分から17時15分まで相談に応じています。
※パソコン、携帯電話、スマートフォンからも人権相談を受け付けています。
<http://www.jinken.go.jp/>
【お問い合わせ】
女性の権利ホットライン

TEL0570-070-810

「揖斐川町成年後見支援センター」を開設しました

認知症、知的・精神障がいなどに
より判断能力が十分でない方が安心
して暮らせるよう、町では成年後見
制度の利用を支援し、権利擁護を促進
するため、10月1日から健康福祉課内に
「揖斐川町成年後見支援センター」を
開設しました。

「成年後見制度」とは、判断能力が
不十分な方に代わって、裁判所から
選任された後見人が、不動産や預貯金
などの管理、介護サービスや施設への
入所に関する契約など、さまざまな
日常生活における契約などを行い、
その方の生活や財産に関する権利が
守られるよう法的に保護・支援する
制度です。

このような場合はお気軽にご相談くだ
さい

- ・一人暮らしの母親が認知症になり、
訪問販売や悪徳商法に遭っている
- ・物忘れがひどくなってきたので、
財産管理などが不安
- ・福祉サービスの利用や施設入所を
したいが、自分では契約できない
- ・親亡き後、残された障がいのある
子どもの生活が心配
- ・成年後見制度について、もっと詳しく
知りたい
- ・成年後見制度を利用したいが、手続き
がわからないなど

【お問い合わせ】

揖斐川町役場健康福祉課

TEL 22-2111

「女性に対する暴力をなくす運動」

毎年11月12日から25日は「女性に
対する暴力をなくす運動」期間です。
夫・パートナーからの暴力、性犯罪、
ストーカー行為、売買春、セクシユ
アルハラスメントなど女性に対する
暴力は、決して許されるものではありません。女性に対する暴力をなくす
ことについて考え、暴力のない社会を
目指しましょう。

不安があれば一人で悩まず、ご相談
ください。

■性犯罪・性暴力被害者のための
ワンストップ支援センター

#8891
■性犯罪被害相談電話

#8103
■DV相談ナビ

#8008



レーベルは
4種あります

1
2
3
4

なつかしいあの風景をもう一度

メモリアル谷汲線DVDコレクション

36クリップ：122分

販売サイト

**注文
問合せ**

panoramist755@gmail.com

090-4755-9821

050-3737-1685

販売価格

¥3,000円

(税・送料込)

※この商品は名古屋鉄道とは関係ありません。 企画・制作：名鉄ビデオランド(担当：廣嶋(ひろしま))

有
料
広
告
欄



たかはし かずみ
高橋 一美さん
95歳(西津汲)



もり さかひさ
森 榮久さん
95歳(春日六合)



やまもと ゆきこ
山本 雪子さん
95歳(谷汲名礼)

9月の
ご
長寿さん



この度、次の方が長寿者褒賞を受けられ、長寿のお祝いが贈られました。これからもお元気で長生きをしてください。



かわむら
川村 コギノさん
95歳(春日川合)



のぐち
野口 よねさん
95歳(小島)



かんばら
神原 ひさ子さん
95歳(谷汲木曾屋)

Information Room

シルバー人材センター
からのお知らせ

ボランティア清掃をしました

秋のボランティア清掃は、当センターの恒例行事となっております。今年も約80名の会員が参加し、揖斐川町福祉総合支援センターの草取りや木の剪定を行いました。

お正月前に襖・障子の張替えを

センターでは、障子、襖、網戸の張替えをしています。年内の張替えは、お早めにお申し込みください。

お仕事の受付

お気軽にお電話にてご依頼ください。
(仕事例)

- *草刈り・草取り
- *襖・障子・網戸張り
- *資源ゴミ等の分別
- *病院等の付き添い
- *家事援助(洗濯、掃除、窓拭き、食事作り、買い物、片付け等)
- *軽作業
- *社内清掃

会員募集

シルバー人材センターでは、健康で働く意欲のある60歳以上の会員が、長年培った経験や特技を活かして地域に貢献しています。あなたも会員になって働いてみませんか。興味のある方は『事業及び入会説明会』にお越しください。

今月の事業及び入会説明会

・日 時 11月2日(火)、17日(水)
10時~(約一時間)

※要予約

・場 所 揖斐川町福祉総合支援センター2階 会議室

お問い合わせ

(公社)揖斐川町シルバー人材センター
TEL 23-0907



秋の無料体験レッスン実施中!

ヤマハ音楽教室
小学生のための
ジュニアスクール

◆レッスン時間・回数: 1回30分・月3回
◆レッスン料: 7,700円(税込)
※入会金・施設費・教材費別途

◆開講: 木曜日16:30

音楽の基礎を身につけて
憧れの曲を弾けるようになりましょう!

松栄楽器 オリジナルコース
ピアノ個人レッスン

◆レッスン時間・回数: 1回30分・年間40回
◆レッスン料: 7,150円~(税込)
※入会金・施設費・教材費別途

◆開講: 火曜日16:00
その他の曜日もご相談ください

「学校でピアノ伴奏を弾きたい!」
「定年後に興味を見つけたい!」など、
ご希望に合わせてレッスン致します!

松栄楽器 揖斐川教室 揖斐警察署前 コインランドリー2F
本社 大垣市旭町1-1 ☎(0584)81-6211

身体的、精神的に1人で外出が難しい方
介護、介助が必要な方をお助けします!

※私たちが「金木屋」が貴方のお家で髪の毛をきれいにさせていただきます

広報いびがわを見た方にお得な割引 初めて利用の方は訪問費無料

カット+オーガニックヘアカラー
¥9,000 → ¥7,000

カット
¥4,000 → ¥3,500

訪問美容 ヘアサロン
金木屋

電話 070-8453-5931
営業時間 9時~19時
休日 毎週月曜・他

増元美容院でもご予約承ります 揖斐郡揖斐川町東津汲1011-1

有
料
広
告
欄

No.1

NEW

男女共同参画ってなんだっけ？

今月のテーマ

男女共同参画とは？
町の目指す姿は？

男女共同参画って聞いたことあるけど…、なんだっけ？よくわからない。そんなふうにいる人は少なくないのではないのでしょうか。

男女共同参画と聞くと難しそうだけど、実はだれにでも関わりのある身近なことなんです。今月から、男女共同参画に関する情報や制度をお知らせしていきますので、気軽な気持ちで読んでみてください。

男女共同参画社会とは、「男女がともに認め合い、職場、学校、家庭、地域などの社会のあらゆる分野で、性別にかかわらず個性と能力を発揮し、喜びや責任を分かち合うことができる社会」のことで、「参加」は目的をもつ集まりに加わり、行動をともにすること、「参画」は組織やグループの決定に影響を与え、責任を持つことを意味します。

では、なぜ男女共同参画が必要なのでしょう。現在の日本では憲法に男女平等がうたわれているにもかかわらず、政策・意思決定の場に女性が少なかったり、男性に社会的な重圧がかかることが多かったりと、男女それぞれが性別による不平等を感じる人が多いのが現状です。仕事、家庭、地域生活などを自らの希望に沿った形で展開でき、性別に関わらず活躍できる社会づくりが必要となっています。

国や県では男女共同参画を推進するための計画を策定しています。揖斐川町にも**第2次男女共同参画プラン**というものがありますが、ご存じですか。令和元年度から5年間の計画で、町民の皆様へのアンケート結果を基礎資料として策定されています。プランには3つの基本方針があり、それぞれに取組の方向性が示されています。

それらの取組を通じてプランが目指すまちの姿があります。それは、「一人ひとりがみとめあい、ともに幸せにくらすまち」。プランの詳しい内容は、町ホームページをご覧ください。役場、振興事務所、図書館にも冊子があります。

第2次プラン



家族で
読んでね



お問い合わせ：政策広報課 TEL 22-2111



→こちらのQRコードより
ご覧いただけます！



「婚活に興味はあるけど…」
「町がやってる婚活支援ってどうなの？」
「相談員ってどんな感じの人なんだろう」

そんな不安を動画で解消して、
かけ橋ルームで婚活を始めてみませんか？

恋のかけ橋ルームとは

毎月第3日曜 女性 13:00～14:00
男性 14:00～16:00

揖斐川町役場にて、あなたの恋活・婚活に関するお悩みを受け付けています。

お問い合わせ先 政策広報課 22-2111



岐阜県広報

岐阜県からのお知らせ

点字版・音声版をご希望の方は、県庁広報課へご連絡ください
音声版には、CD(デジ編集)での提供と音声用のテキストデータの配信もあります

●県の人口

1,964,203人(1,224人減)
※令和3年8月1日現在 ※()内は前月との比較

ぎふチャン(8ch)データ放送で
「岐阜県からのお知らせ」も
配信中!

▶ 県政広報テレビ番組
「ぎふ県政ほっとライン」
f 「清流の国ぎふ
岐阜県ミナモト」

d ボタンを押して
地元情報をゲット!



今月のピックアップ情報

モリノス

森林総合教育センター「morinos」がオープンして1年を迎えました



県立森林文化アカデミー内にある森林総合教育センター「morinos」がオープンして1年を迎えました。morinosは森と人をつなぎ、森と暮らす楽しさと森林文化の豊かさを次の世代に伝えることを目的とした施設です。大人も子どもも森を楽しめるさまざまなプログラムのほか、「木工体験」「たき火の体験」「穴掘り・どろん



自由につくれる木工体験



たき火の体験



小学校の森林体験

ど遊びなどを楽しめるひろばがあります。小学校などの教育機関を対象とした森林体験も実施しています。最新情報はmorinosウェブサイトをご確認ください。

- ◆ ところ/美濃市曾代88(森林文化アカデミー内)
- ◆ 開館時間/10:00~16:00
- ◆ 休館日/火・水曜日(祝日の場合は翌平日)、12月29日~1月3日
- ◆ 料金/無料
※事前予約が必要なイベントやプログラム(一部有料)があります
- ◆ 問/森林総合教育センター「morinos」 ☎0575(35)3883



ウェブサイト
▶ にアクセス
してみよう!



情報ボックス



県広報は県公式ウェブサイト、広報紙ポータルサイト「マイ広報紙」・「岐阜イーブックス」、広報紙アプリ「マチイロ」でも公開中!
※掲載している二次元コードは、スマートフォンの機種やアプリなどによって、読み込めない場合があります



LINEでひとり親に役立つ
情報を発信しています!

県ひとり親家庭等就業・自立支援センターでは、LINEで就業や生活に役立つ情報を発信しています。LINEの「友だち追加」から右の二次元コードをスキャンするか、ID検索(@196kqtl)をしてぜひ友だち登録をお願いします。



- 問/県ひとり親家庭等就業・自立支援センター ☎058(268)2569



岐阜大学連携企画展
「恐竜の復元模型展」を開催します

県博物館は、岐阜大学と連携して「恐竜の復元模型展」を開催します。

- とき/10月29日(金)~12月24日(金)
開館時間は岐阜大学図書館の利用案内に準じます。日曜日、祝日および振替日は休館。料金無料
- ところ/岐阜大学図書館(岐阜市)
- 問/県博物館 ☎0575(28)3111

岐阜県博物館

検索



2022年版「岐阜県民手帳」
販売中です

表紙に美濃手すき和紙を使用した岐阜県の役立つデータ満載のスケジュール手帳です。4種類の中からお買い求めください。

- 販売場所/県内書店、ホームセンター、Amazonなど※1冊750円(税込)
- 監修/県庁統計課
- 問/株式会社大洋社 ☎058(324)2111

岐阜県民手帳

検索



笠松けいば
11月開催日程のお知らせ

- 第5回開催/霜月シリーズ11月8日(月)、10日(水)~12日(金)
- 第6回開催/笠松グランプリ(SPI)シリーズ11月23日(火・祝)~26日(金)
- 11月24日(水)は地方全国交流競走「第17回笠松グランプリ(SPI)」開催
- 場外発売所/シアター恵那(恵那市)
- 映像配信/インターネットライブ配信中
- 問/県地方競馬組合 ☎058(387)9079

笠松けいば

検索

アイコン
説明



催し



募集



資格



研修



その他



11月は児童虐待防止
推進月間です

保護者の怒鳴り声や子どもの泣き声が聞こえたら、それは児童虐待かもしれない。「虐待かも」と思ったらすぐにお電話ください。通報に関する秘密は守られます。

- 通告・相談窓口/虐待対応ダイヤル☎189
相談専用ダイヤル☎0120(189)783
(いずれも通話料無料)
子ども相談センター、最寄りの警察署・
交番・駐在所
- 担当課/県庁子ども家庭課、県警少年課

新型コロナウイルス感染症 ワクチン接種について

新型コロナワクチンの発症予防効果は高く、約95%の発症予防効果が認められています。ワクチン接種はご自身のためだけでなく、医療機関の負担を減らすための重要な手段となります。厚生労働省の「コロナワクチンナビ」で、お近くの接種会場を検索できますので、予約時にぜひご活用ください。

【お知らせ】…… 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、イベント等の中止または変更になる場合があります。

この情報は令和3年9月17日現在のものです。
県庁広報課 ☎058(272)1111(代) FAX058(278)2506

スマホやタブレットで
広報紙が読める



広報紙をPC・スマホで
@マイ広報紙



電子書籍ポータルサイト
@岐阜イーブックス



マチを好きになるアプリ
@マチイロ

婚姻 幾久しくお幸せに Marriage

夫	妻
大沼幸平(清水)	寺西美里(清水)
豊田司(東横山)	松本岬(東横山)

出生 お誕生おめでとう Birth

地区	赤ちゃん	お父さん	お母さん
北方1区	小寺 瑠依	勝也	奈々
極楽寺	橋本 芽依	知久	美加子
下町	飯沼 玲奈	雄人	菜美
北瀬古	高橋 杜衣	貴紀	歩
市場	林 蒼真	翔太	江梨子

人口 Population

	人口(対前月比)	男	女	世帯数(対前月比)
合計	20,062 (△ 34)	9,679	10,383	7,912 (△ 3)
揖斐川地域	15,180 (△ 15)	7,359	7,821	5,730 ()
谷汲地域	2,784 (△ 7)	1,333	1,451	1,096 ()
春日地域	816 ()	392	424	425 ()
久瀬地域	769 (△ 6)	352	417	354 (△ 2)
藤橋地域	198 (△ 6)	101	97	129 (△ 2)
坂内地域	315 ()	142	173	178 (△ 1)

出生 9人 / 死亡 29人 / 転入等 25人 / 転出等 39人
 <令和3年10月1日現在>

広報掲載希望の方は届出の際、窓口にて「広報掲載申込書」をお出しく下さい。

窓口では、婚姻、養子縁組などの戸籍届出にいられた方の本人確認を行っています。(詳細は町のホームページに掲載)

死亡 おくやみ申し上げます Okuyami

地区	氏名	年齢
北方2区	香田 とも子	78
北方3区	宮川 定行	72
伊尾野	太田 八郎	91
桂	花木 千鶴	90
房島6区	林 英好	67
上ミ野	細野 正子	92
松原	藤田 侃生	83
市場	小寺 まつ子	90
二ノ宮	牧村 昌子	86
谷汲深坂	鈴木 保朗	74
谷汲徳積	浅野 昊一	90
谷汲長瀬	國枝 俊介	75
谷汲神原	仲井 秀夫	84
東津汲	高橋 きよゑ	84
外津汲	村瀬 佐一	86
外津汲	高橋 ひろゑ	100
三倉	矢野 み江	87
西横山	中川 きさ	100
東横山	中川 武志	93

11月11日から17日は「税を考える週間」です



テーマ 暮らしを支える税

国税庁では、毎年11月11日から17日を「税を考える週間」として、国税庁ホームページで様々な情報を提供しています。

私たちの暮らしを支える税について、ぜひこの機会に考えてみてください。

詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。

<https://www.nta.go.jp>

税を考える週間

検索



揖斐川町広報番組放送のお知らせ(11/1~)

探求 いびがわ ~春日地区編~

大垣ケーブルテレビ チャンネルOCT(12ch)
 月水金: 13:50/16:50/19:50 土日: 20:50 他

地区ごとに月替わりで放送予定です。
 11月は春日地区を放送します。

納期限のお知らせ

- 11月1日(月) 町(県)民税 3期分
 国民健康保険税 6期分
 後期高齢者医療保険 4期分
- 11月30日(火) 国民健康保険税 7期分
 後期高齢者医療保険 5期分

納め忘れのないように早めに納めましょう。
 また、口座振替で納付されている方は、納期限前日までに預貯金残額の確認と入金をお願いします。

- ※町税などの納付は安全で便利な口座振替で
- ※コンビニ・スマートフォンアプリでも納付できます
- ※家屋を取り壊したら届出をお忘れなく